

ロープでチーフリングを作ろう

ウッドバッジ研修所修了時に記念品として頂くウォググル(タークスヘッド)を、ロープで作ってみましょう。ボーイスカウトでは、手に巻きつけて作る方法があり、ホームページで紹介しているサイトもあります。しかしこの作者は不器用なためか2度に1度はミスってしまいます。そこで、自分でも間違えない自信のある、平面で製作する方法を紹介します。カブスカウトでもできますので、キャンプなどでちょっと時間が空いたときにスカウトに教えて、作らせてあげてください。(もらった物より自分で作った物の方が愛着がわきますからね。)

その1. 淡路結びで作る。

ウォググルの結びは、和名では「淡路玉」あるいは「丸結び」というようです。

そこで、淡路結びからはじめます。

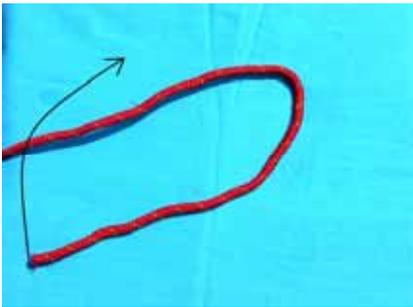


図 1 - 1

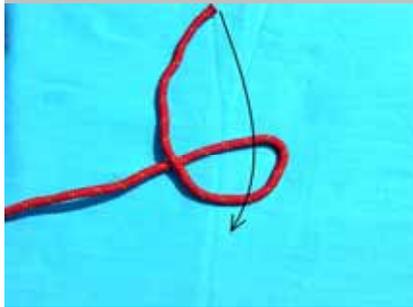


図 1 - 2



図 1 - 3

図1 - 1、1 - 2、1 - 3の順でロープを上積み重ねていきます。ハート型になります。



図 1 - 4



図 1 - 5



図 1 - 6



図 1 - 7



図 1 - 8



図 1 - 9

図1 - 4から図1 - 8の順番で編みこんでいきます。注釈に注意して、ハート型の縦棒を右端から下、上、下、上の順に編みこみます。

図1 - 9で「淡路結び」の出来上がりです。ウォググルにするためには、ネッカチーフを通す穴が大きすぎるので、この時点である程度引き締めておきましょう。



図 1 - 10



図 1 - 11



図 1 - 12



図 1 - 13



図 1 - 14



図 1 - 15

「淡路結び」が出来たら、短いっぼの方から長い方を、結びの道中そのままになぞって行きます。
途中でネッカチーフを通す穴に指など入れ、大きさを調整しましょう。
全部なぞり終われば出来上がりです。最後の部分は穴の中に押し込んで、接着剤で止めるなり、糸で縫って止めるなりして下さい。

その2. 籠目十角結びで作る

他の人とはちょっと違うものをお求めの方に、こういうのはどうでしょう。



図 2 - 1



図 2 - 2



図 2 - 3

図2 - 1から図2 - 3までは、「淡路結び」と同じです。



図 2 - 4



図 2 - 5



図 2 - 6



図 2 - 7



図 2 - 8



図 2 - 9



図 2 - 10



図 2 - 11



図 2 - 12

図2 - 4から少し難しくなります。編みこみが多いですので、上、下の順番、通す位置を間違えないよう、よく確認して下さい。

あとは「淡路結び」の要領で全周が二重になるようなぞって行きます。

図2 - 9でわかるとと思いますが、この結び方は穴が五角形になります。

ちょっと違うぞ！の一品です。



作品例：このチーフリングは、材料が百円均一のザ・ダソーで見つけたレインボーカラーの縄跳びの縄で作ったものです。一本の縄から4個のウォググルが出来ます。（つまり材料単価25円ですね。）

ビニール製なので滑りにくいいため落ちこまない上に、すごくきれいですので試してみてください。